

日本での交換留学

お茶の水女子大学

エミリー・ロレス

学籍番号 k2490017

お茶の水女子大学での交換留学を通して、たくさんの貴重な経験をできました。日本語を学ぶことを主な目的としていましたが、留学生活の中で日本の文化に深く経験できて、日常生活を楽しむことができました。

まず、日本語を学ぶために、授業に参加したり、日本人と日常的に会話をしたりしました。日本語を使ってコミュニケーションを取ることで、語学力だけでなく、文化や習慣についても学びました。毎日の生活はとても楽しかったです。

また、お茶の水女子大学で年齢や職業が異なる多くの日本人と交流することができました。日本語を使うことで、ただ言葉を学ぶだけでなく、異なる人生の経験を持つ人々の考え方や価値観を知ることができました。

交換留学で特に素晴らしかったことの一つは、他の国から来た多くの交換留学生と出会ったことです。日本に来る前は、外国の友達を作れるとは考えていませんでした。しかし、世界中から来た学生たちと勉強して、文化や言語を交換することで、異文化を学ぶとともに、国際的な友達をたくさん作りました。日本を訪れることで、日本だけでなく、全世界について学びました。自分の国の文化や価値観に



対する理解も深まって、国際的な視野が広がったと感じています。

留学を通して、私の日本語は大きく向上しました。日本にいて、毎日日本語を使うことが必要な環境になって、会話をする機会が増えました。授業ではもちろん、日常生活でも日本語を使うことが多かったのも、聴解や文法の理解が深まりました。また、日本人の友達や先生と話すことで、より自然な言い回しと表現を学んで、会話がスムーズにできるよう

になりました。特に、外国語としての日本語におけるニュアンスや敬語の使い方を理解できるようになって、自信を持って日本語を使えるようになったと感じています。

交換留学が簡単に進むように助けてくれた先生とスタッフに感謝します。指導教官の王一瓊先生さんに感謝します。常にサポートと理解を示して、私が抱いたどんな質問にもいつも親切で答えをくれた萩

原先生と櫻井先生にも感謝します。音羽館のスタッフの皆さんもいつも私の元気を守ってくれて、サポートしてくれて、私が理解できるようにいつも簡単な日本語で説明してくれました。「英語話カフェ」のアルバイトもできて、たくさんの人々の助けのおかげで、英語で学生とコミュニケーションを取ったり、新しい友達を作ったりすることができました。最後に、私のチュータ、みくさんに感謝したいと思います。

お茶の水女子大学での交換留学は、私にとってただの日本語学習だけではなく、人々との出会いや異文化交流を通じて、人生にとって大事な経験となりました。日本の美しい場所を訪れたり、世界中から来た友達と共に学んだりしたことは、これからの人生に大きな影響を与えます。

